

# 農業協同組合 経営実務

## 第33巻 総目次

### 〔農協時評〕

柴田 周蔵

(月号)

アメリカの農産物過剰／転作を3本建てで強行／農機の部品と規格統一	1
自由化の波は防げるか／中川農相の登場／配合飼料の値下げ	2
農畜産物輸入拡大の教訓／デノミは実施されるか／3兆円の農林予算	3
米生産調整の配分と引受け／佐藤造機と三菱機販の合併／中田自作地10アール 316万円	4
米検査の改善と合理化／農業所得税240億円／青果卸売会社売上1兆6,029億円	5
ブラジル農業移住の再開／農産物輸入拡大の余地なし／牡鹿町農協解散の教訓	6
農協合併足踏み／米の検査等級3段階に／農産物の輸入124億ドル	7
麦, その存在理由／負いめの米価要求／ドル安, 円急騰200円	8
米過剰責任の転嫁／すすまぬ農作業の受委託／転作, 目標を突破	9
世界の農産物, 最高の豊作／重層構造変えるとき／横浜南農協貯金残高810億円	10
迫る牛肉, オレンジ自由化／これで景気回復を／世界の穀物生産13億8,000万トン	11
農地の宅地並み課税阻止／経常収支黒字130億ドル／世界の賃金, ホント?	12

### 〔農協寸言〕

鞍田 純

農協運動は現状認識を基に	1
農協の婦人部や青年部の皆さんに	2
農協を組織するのは農協か農家か	3
組合員の協同活動と農協の事業	4
今日の農協の立場での部落(1), (2)	5~6
基本農政(農業構造改善事業)への疑問	7
農業機械化の功罪	8
生活を尊重する(生業的)農業の探究	9
営農指導事業も農家の生活を尊重して欲しい	10

### 〔農業一般〕

米需給均衡化対策の問題点	新井 義雄	1
畜産物の輸入拡大とわが国畜産の今後	井野 隆一	6
内外経済の変化と農業・農家—52年度白書から—	満永 正和	7
注目したい農業白書の現状分析	新井 義雄	7
水田地帯における地域複合営農確立の戦略(上), (下)	木村 伸男	7, 8
外圧に耐えられるかわが国の農業	加賀屋亮司	11

### 〔農協論・経営論〕

53年経済展望と農協金融	農林中央金庫調査部	1
〈座談会〉“注意”信号が灯った農協信用事業!!	佐伯 尚美・井川 光義	1
その対策と機能強化のあり方	渡部 光夫・市塚幸一郎	
総合農協における役員体制の改善方向	若林 秀泰	1
全国連直接加入の目的は果たされたか	岡本 末三	1
農協の視聴覚教育の充実を	阿部 与市	1
農協合併とその組織強化策—合併農協の事例的検討—	滝田 隆夫	2
〈座談会〉農業協同組合法30年と今後の制度課題	永井 和夫・藤谷 築次	3
	三輪 昌男・吉田 和雄	
ムラ=部落再建運動の基本と分岐点	鈴木 博	3
コミュニティ・バンク論—京都信用金庫の活動—	榊田喜四夫	3, 4
農協の経営主義・労働強化と闘う 全農協労連書記長 岡阿弥靖正氏に聞く		4
役職員教育体系における資格認証制度の現状	小原 恒吉	4
農協の教育担当者は資格認証制度をこうみてる	黒田 昭	4
農協職員通信研修と資格認証制度	青木 佐	4
水田利用再編対策と農協の対応	松原 邦明	5
管理転作内容と実施上の留意点	石原 健二	5
農協の管理転作と期待される営農指導事業	編集部	5
—新潟県下にもみる農協の管理転作への取組み—		
新たな段階に入った広域営農団地	先崎 千尋	5
農協の畜産経営安定化対策を考える	石川 務	6
畜産経営の現状と農協の対応	新井 肇	6
部落=ムラを基礎とした農協組織活動発展のために	木原 久	7
長野県の3運動の現状—県内農協の取組み状況—	馬場 三郎	8
〈座談会〉全利用運動と事業活動の今後	浦山 良正・久保田益生	8
	峯村 胡信・馬場 三郎	
農協はどこが官僚的なのか	竹内 直一	9
好況続く農協の経営—52年度農協経営速報調査—	編集部	9
農協経営は安定化の方向	西岡 毅	9
52年度「経営速報調査」を見て	新井 義雄	9

農協の協同会社の現状と運営上の諸問題	編集部	10
農協コンビナートの実態と問題点—香川県大川農協のケース—	若林 秀泰	10
<座談会>農協の事業機能強化と協同会社の今後	佐伯 尚美・松原 隆一	10
	山本 修・若林 秀泰	
寡占体制下における系統経済事業の展開方向(上),(下)	玉城 昌幸	10, 11
<ルポ>“解散農協”の現実 教訓化のために	大野 和興	10
統計からみた総合農協の動向	岡本好志朗	10
水田利用対策と今後の農協の対応課題	宮川 清一	11
調査にみる農協の水田利用対策への対応	中川 敏行	11
水田転作に農協の果たす役割は	小林 慧文	11
農協の土地対策と地域社会建設	藤野 厚	11
石川県松任市農協の農地対策	伊藤 喜雄	11
競争激化 消費者金融の現状と方向	森 静朗	12

〔経営管理〕

組合員の意向調査の課題と調査票作成上の留意点	武内 哲夫	1
「農協の事業運営の適正化」を通達	編集部	3
手数料問題を考える	鈴木 貞次	6
正常な労使関係づくりのための条件	藤森悠紀男	9
農協の労使関係のあり方	西岡 毅	9
労使関係法の基本問題	四方陽之助	9
I C A、職員と経営者側のコミュニケーション問題を検討	編集部	9
「労務管理研究会報告」に対する労組の反応	〃	9
農協におけるE D P監査の現状と実際(上),(下)	高野 憲明	11, 12
農協における労働協約	西田 正雄	12

〔事業・業務・実務〕

農協における生活用品の共同購入<下>	松本登久男	1
協同活動強化運動と信用事業	中筋 高德	3
農協の家畜預託事業の現状と問題点	井上 和衛	3
白石地区農協の生活活動への取組み	千綿史真子	3
地方財政の動向と農協系統の地方公共団体貸出	佐藤 栄	4
農協取引約定書の改正とそれに附随する諸問題	竹村 彰	5
野菜団地の現状と今後の方向—兵庫県三原郡農協の事例を中心に—	野村 雄三	5
内国為替制度体系と為替取引契約(I),(II),(III)	亀井 俊仁	5, 6, 7
畜産農家の経営管理システムの現状	河野 幸男	6
—山武農協の「畜産貯金」システムの概要—		
コンピュータによる畜産経営診断事業の現状	広瀬 濟	6
今後の農協信用事業推進の新戦略	土井 章二	7
農協共済 普及推進の課題	及川 郁夫	7

ここまでできた事業推進の現状をどうみる	高橋みきお	7
家畜預託事業の現状とその考え方	伊東 光男	7
改正された農協共済規程例の解説	伊藤 正人	7
農業信用補完制度の機能実態と課題<上>システム上の諸問題	高橋 五郎	8
<中>制度運用上の課題	〃	9
<下>制度利用上の課題	〃	10
系統内国為替取扱規則の解説(I),(II),(III)	亀井 俊仁	8, 10, 12
改正された農林年金制度の概要	長岡 寿男	8
農協における各種年金業務(その1)	亀井 俊仁	9
(その2) 社会保障と年金保険	〃	11
事業推進のポイントは何か—共済推進を中心に—	北原 信芳	9
<ルポ>松戸市農協にみる消費者金融の現状	坪井 伸広	12
<座談会>農協における生活金融取組みの課題	喜多 達雄・土井 章二	12
	市塚宰一郎・藤沢 憲	

〔農協経営者セミナー〕

今日求められる経営者像	山本 修	4
常勤役員体制の強化には	〃	5
非常勤役員と監事のあり方	〃	6
組織の強化を図ろう	宮島 三男	7
事業量の拡大のために	〃	8
経営の充実を図ろう	〃	9
労務管理における役員の見識と本領	鈴木佐一郎	10
労務管理の“システム”とその具体策	〃	11
近代的で農協らしい労使関係をめざして	〃	12

〔新農村青年群像〕

安達 生恒

生産・流通を自らの手で—匝瑳農産物供給センターと23人の青年達—		4
現代っ子と一味違うこのリアルな若者達		5
—岡山県山陽町「農業後継者グループ若葉会」—		
みみずはなんにも言わなければ—山陰みみず考—		6
団結小屋にどう高原そさい青年グループ—長野県茅野市青年農業クラブ—		7
全国最年少町長を当選させたけど—千葉県大栄町青年会議—		8
官僚「モデル農村」大瀧村を“つくり変える”若者の視座		9
学習活動を通じて連帯的“自立”を—山形県「最上農村青年の集い」—		11
椎茸にかける婦農青年たち—長野県松川村「高嶺会」—		12

〔新農協論講話〕

宮島 三男

日本農協 今後の課題		1
------------	--	---

〔私論・農協共済事業の進路を探る〕

経済環境の悪化に基本問題の長期的対策を	祖父江 泰	1
---------------------	-------	---

農協共済の特質とその強みを生かす運動を	東野 更正	4
農家の生活実態に即した共済制度の改善を	真田 隆之	5

〔農協文化事業の論理と実際〕

辻 誠

農協の文化事業とは何か	3
系統農協は甘えの構造か	4
農協人の完全人間化問題	5
系統農協の文芸活動の性格	6
農協人の体育観をどうみるか	7
農協人の芸術観をどうみるか	8
農協人の音楽演劇観	9
農協立体造形観の転換	10

〔経実ニュース問答〕

新しい豊かさ	1
新しい国際分業	2
実質経済成長率7%	3
アメリカ予算	4
人民公社	5
黒字減らし	6
為替の自由化	7
景気上昇過程	8
1ドル100円台時代に	9
地方財政と固定資産税	10
一般消費税	11
魔法のクニ中国	12

〔金融界の動き〕

個人向けの比重増す銀行貸出	1
銀行経営にも不況の風	2
53年度予算と金融	3
国債の大量発行時代と系統金融	4
公定歩合、3.50%へ引下げ	5
最近の個人貯蓄動向	6
新中期国債創設と金利自由化問題	7
マネーサプライの動向	8
最近の公社債市場の動向と「金利自由化」問題	9
姿を現わした「新金融効率化」行政	10
減量努力の続く金融機関経営	11
郵便貯金をめぐる新たな動き	12

〔系統金融情報〕

農村経済シグナル(第6回)を発表/農協貯金、貸付金残高速報(52年10月末)/ 農協共済系統資金残高は3兆7千億円(52年8月末)に	1
推進大会で農林大臣賞を授与//農協貯金19兆1,500億円(52年11月末残高)/ 農協共済の9月末運用状況	2
国民金融公庫が進学ローンを実施へ/信連の貸出枠は2千億円(第4・四半期)/ 昭和52年10月末共済資金状況	3
53年度組合金融推進方策を策定/農協貯金、貸付金残高速報(1月末)/全国農協 金融推進大会開かれる/共済資金状況(12月末)	4
公社債の入替え取引に係る法人税の取扱い/農協貯金、貸出残高速報(2月末)/ 農水産業協同組合貯金保険機構の昭和53年度予算決まる	5
内国為替取引の手数料を引上げ/農協貯金、貸付金残高(53年3月末)/共済連の 貸付に係る代物弁済についての指導	6
肉用牛生産合理化資金特別融通助成事業を実施/第7回農村経済シグナルを発表	7
農協貯金、いぜん伸び悩み/信連の52年度決算状況/52年度末における共済連の 運用状況	8
農協貯金、貸付金残高(53年6月末)/国民金融公庫の進学ローンの概要/全国農 協貯金のベストテンかわらず	9
農協貯金20兆円台に回復/共済連の財産運用省令の改正	10
国債価格変動引当金制度を創設/消費者金融に公取委が不当表示規制	11
貸金業者への融資についての通達/農協貯金、貸付金残高速報/信農連の貯金お よび貸付金等の動き	12

〔経済情報〕

灯油・ガソリンに切符制の導入を検討/増える部分肉流通	1
農業用廃プラ公害への取組み強化/生協・スーパーの市場外仕入れが増加	2
注目される牛肉値下げモデル店制度/食料品の購買行動は品質重視型へ	3
再編成すすむか農機業界/調理冷凍食品にもJASマーク	4
「品質保証書」に統一基準を策定/増勢基調の52年畜産経営の動向	5
52年の農産物輸入7.2%増/復活するか粉末清涼飲料	6
すすむ消費の堅実化—52年総理府家計調査から—	7
農機業界が流通正常化に具体的な動き/リバイバル商品の売行き急上昇	8
需要停滞化傾向のLPガス/急伸するハム・ソーセージ大手	9
注目される期限切れ後の肥料安定法/心配される長期的な水不足	10
農林水産省が食肉流通・消費者対策を積極化/伸びをみせるはい芽米の消費	11
過剰米の処理計画固まる/ガソリン税来年度から値上げの方向	12

〔新ビジネス学入門—現代文章教室—〕

板橋 正博

抽象の梯子	1
「もったいづけの抽象化」と「見通しをよくするための抽象化」	2
ムードよりも論理を	3

文章の「型紙」	4
「ものの考え方」とビジネス文章	5
「話せばわかる」世界の文章へ	6
文章から「あいまいさ」を追放しよう	8
AとBを比較する	9
「流れ図」を描こう	10
文章を「聞き直す」こと	11
ナツメロとパラグラフ・システム	12

〔新ビジネス学入門—職場管理論—〕 藤森悠紀男

組織を生かすも殺すもコミュニケーション	4
対話海峡冬景色	5
押しもたためなら引いてみよう	6
カラオケチャンチャカチャン	7
酒は涙かため息か	8
昔の名前で出ています	9
あんたが主役	10
幸福を売る男	11
天国と地獄	12

〔農協役職員のための経済教室〕 小野寺義幸

モチ米考—米穀自由市場研究から—	1
景気低迷下の構造不況問題	2
牛肉問題に関する一視点	3
7%成長は可能である	4
続・牛肉問題に関する一視点	5
農産物保護貿易の経済学	6
再浮上を始めた日本経済の中の企業行動	7
続々・米の経済学	8
サービス工業化がすすむ日本の経済構造	9
円高の功罪とJカーブ効果	10
高貯蓄、この不毛の選択	11
高齢化社会の経済学	12

〔経実実務相談〕

農業者年金特定保険料の納付申出／農業者年金特定保険料の納付停止	1
総代会制度と代理人	2
出資金の差押えについて	3
定款に定めた専務理事の設置ができない場合の処理	4
准組合員脱退に伴う持分払戻し方法／組合と理事との債務保証契約	5
組合員の持分差押えとその手続き／住民登録から除籍されている准組合員資格	6

定款変更の総会決議について	8
員外の農業後継者を連帯債務者にできるか	9
世帯主の死亡と未亡人の正組合員資格	10
農協の建物の一部を賃貸にする場合の留意点	11
回転出資金はいつ払い戻されるか	12

〔労使関係法問答〕 四方陽之助

懲戒委員会をめぐって／学卒採用内定者の取消し	1
通勤災害について	2
人事に関する事前協議制について	3
賃金の貯金振込みについて／団交に臨む使用者の基本的態度	4
法外組合の団体交渉の申入れ／労使の合意後、再交渉はできるか	5
労働協約の組合員の範囲に関する条項について	6
ユニオン・ジョブ制度をめぐる協約について	7
思想・信条についての前歴詐称	8
経営者側からの団体交渉の申入れについて、組合が不当にこれを拒否した場合	9
使用者および利益代表者に対するビケの正当性の限界／飲酒運転と懲戒処分	10
合同労組との団体交渉	11
使用者の言論について	12

〔経実税務相談〕 高橋 康夫

役員の方掌変更に伴う退任慰労金の税務上の取扱い／役員に昇格した者に支払う 使用人分賞与の税務上の取扱い	1
生命保険金に係る相続税の課税	2
組合員の家族の貯金に対する事業分量配当は損金に認められるか／農協法公布30 周年記念行事に伴う記念品・パーティ費用等の税務上の取扱い	3
自己の土地を他人に安く賃貸し使用させる場合の課税問題	4
相続税・贈与税における財産の評価方法	5
在任中に死亡した役員に対する退職弔慰金の取扱い／非常勤役員に対する年2回の 報酬支給は賞与になるか／仮払経理をした役員退職給与	6
従業員が交通事故を起こした場合の損害賠償金に係る税務上の取扱い／交通違反 罰金の取扱い／生命保険料を法人が負担した場合の取扱い	7
居住用財産譲渡の場合の3,000万円特別控除の適用条件の緩和／扶養親族の居住 用家屋を譲渡した場合	8
相続財産をどのような法人に寄付した場合に非課税となるか	10
果樹園を譲渡した場合の所得の譲渡所得	11
寄付金と交際費・広告宣伝費との区分	12

〔農協中央界限〕 岡本 末三

厳しき増す系統経済事業環境	4
労務管理研の「中間報告」をめぐって	5

動きだすポスト合併助成法	6
全農の中期5か年計画をめぐって	7
農協農政運動のゆくえ	8
農年年金“文革”運動	9
前途多難な消費拡大運動	10
生活基本構想の再検討	11
前途多難の温州みかん園の転換	12

〔経済事業の会計実務〕

松本 繁雄

配置購買、試用購買	5
棚卸資産の評価方法と評価損	6
加工事業の会計処理	8

〔税務〕

農協法人税申告書の書き方	編集部	2
農協法人税申告上の留意点(上),(下)	松本 繁雄	2,3
農協の法人税に関する改正点の解説(上),(下)	〃	8,9

〔本棚から〕

古桑 実

『農産物価格は誰がきめるのか』・ほか	4~12
--------------------	------

〔わが著書を語る〕

『稲作文化と日本人』・ほか	4~12
---------------	------

〔農協職員資格試験問題演習〕

農協論・農協法・農業経済	1~12
--------------	------

〔その他〕

<故宮協朝男氏と戦後農協運動>

戦後農協運動の偉大な指導者失う	編集部	7
人間性豊かな運動指導者	吉田 和雄	7
「天性の政治家」の資質もつ運動者	山地 進	7
社会運動家としての思想を貫く	織井 斉	7

<追悼・鞍田純先生>

地につかせたい農協営農指導事業<絶筆>	鞍田 純	11
農協運動の真髄を学ぶ	山口 一門	11
農協教育に多大な力	手島 福一	11
鞍田先生のご逝去を悼む	宮島 三男	11
篤学の協同組合史家 奥谷松治氏を偲ぶ	新井 義雄	11

〔経実俳壇〕

平田 拾穂	1~12
-------	------

〔臨時増刊号—私にとって農協とは〕

<農協職員とは>

農協職員の意識と要求—農協はどうこたえるべきか—	新井 義雄	臨時増刊号
--------------------------	-------	-------

一般職員に対する意識調査の結果から	川村 二郎	臨時増刊号
常務理事の職員観・役員観	高橋 裕吉	〃
女子職員の能力開発	八条 隆忠	〃
新入農協女子職員に期待するもの	高寺 幸子	〃
<座談会>中堅職員大いに語る	大野 良男・鈴木 一夫	
—職員の「ヤル気」について—	田上 郁也・森田 富夫	〃
<農協職員の生活と意見>		〃

銀行員から農協職員になって—佐々木久/若い職員のひとり言—藤井一裕/生き甲斐は見つけられるか—神園泰裕/農協職員の役割を考える—鈴木正章/都市農協の職員はこう考える—大久保武彦/外務担当となって考えたこと—須藤正直/業務についての責任の自覚—大山安博/若手営農指導員の農協観—福島広海/日々の仕事を見つめて—伊藤公子/都市農協外務職員の意見—清水博/共済担当職員としての自覚—赤間久巳男/若手職員の農協観—樋口正典/農協労働者としての生き甲斐—池本強/私の仕事を通して感じること—成井勝義/仕事に対する心構え—森山博士/農協に求めるもの—藤本久男/職員教育と職場環境の改善—清水理/生活指導員の生活と意見—大谷由美子/外務員はこう考える—菊地恵助/生活指導員の生き甲斐—渡辺花子/組合員との対話を大切に—松本健一/農協の一職員として—高田誠一/ベテラン女子職員の日頃思っていること—荒川康子/金融担当外務職員の意見—掃部興洋/農協職員の生き甲斐を求めて—高木長吉/役員・職員・組合員の役割—井上英之/農協役職員の役割と責任—中村順一/当面の情勢と役職員のあり方—山根博/営農指導員の所感—伊藤友和/古参職員はこう考える—斉藤靖夫/有放センター長はこう考える—松田徹夫/生活課長の信条と悩み—和田年雄/管理職の心構え—今野武至/幹部職員の職員観—石原尚/誇りと生き甲斐を感じて—来光秀雄/職員採用について思うこと—新田賢/農協の使命と職員の認識—吉田北海/<或る朝>—三浦伸之/女子管理職員の農協観—小林愛子/参事はこう考える—川瀬吉治/OBより現役職員に望む—柴田汎/指導課長の農協観—加藤幸夫/農機担当職員の意見—竹橋富男/農協に対する私の信念—徳永和幸/体験的所感—久守一敬/組合員—その虚像と実像—大橋忍/私の歩んできた道—堀光三/あるべき職員像—島田広志/協同活動強化運動の視点から—深田浩一/農協役員に望むこと—嶋岡静男/私の農協職員観—津曲徳幸/若い職員のめざすもの—浜田充/体験的役員観・職員観—秋田義信/初心忘るべからず—宗森馨/監事からみた農協労働者のあり方—継松敏夫/農業青年が農協職員に望むこと—望月俊明/組合員としての私の農協観—内田文夫/組合員は職員に期待する—富山隆